

保護者の皆さまへ 寝屋川支援校長室だより

令和4年12月2日 No.13
大阪府立寝屋川支援学校
校長 阪本 友輝
准校長 藤田 太郎

現在、大阪の新型コロナウイルスの感染者数につきましては、11月1日時点で約4,000人でしたが、11月29日まで上昇傾向は変わっておらず、11月29日の時点では、約6,600人でした。インフルエンザ感染症につきましては、大阪府感染症情報センターによると、小・中学校や高等学校で学年・学級閉鎖が確認されています。

本校におきましては、新型コロナウイルスやインフルエンザに関わらず、感染症対策を行った上で教育活動を継続してまいります。

12月に入り寒さが厳しくなっておりますので、体調管理には十分お気をつけください。

●黙食について

ニュース等で報じられております黙食についてですが、『食育等、教育的な観点から「大声での会話を控える」とし、「黙食」とする必要はありません。手指衛生や、座席配置の工夫、適切な換気の確保等の措置を講じた上で、食事場面において、児童生徒等の間で会話を行うことは可能』という通知が大阪府から届きました。本校の対応としましては、座席の配置は現状維持とし、上記の内容に準じて喫食いたします。ご不安・ご不明な点等ありましたら、担任までお問い合わせください。

●ICT 機器の活用について

本校では積極的にICT機器(ipadや電子黒板)の活用を推進しております。活用の一部となりますが、各学部の取組みの様子をご紹介します。

小学部につきましては、植物の成長記録をipadの写真で保存して確認する活動や、ひらがな練習、コミュニケーションスキルの学習で活用しているPECSについても専用アプリをipadに入れ実践している児童もいます。

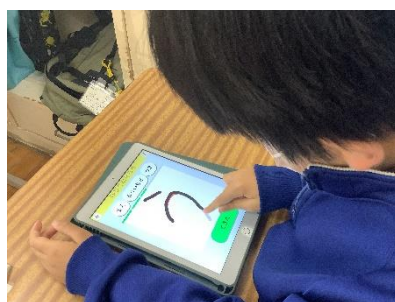
中学部では、電子黒板やipadを同時活用する授業も増えます。読解問題や選択問題等の電子データをclassroomから取得し、ipad上で回答したり、調べ学習を行ったりしている様子です。

高等部では、電子黒板に直接色塗りや文字を記入し説明や解説をおこなったり、classroomからのデータを各ipadで共有し、スライドをグループで制作したりしました。

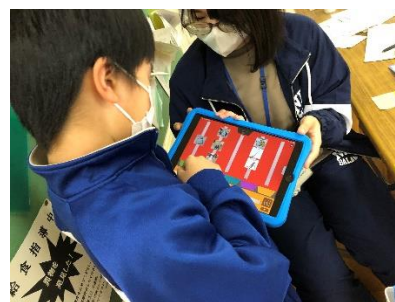
データについては、ipadや電子黒板で確認できるだけでなく、セキュリティが確保されたclassroomで保管されるため、故意にデータを消去しなければ、用紙のように破れたり、紛失したりする心配はありません。



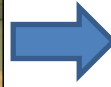
小学部 植物観察記録



小学部 ひらがな練習



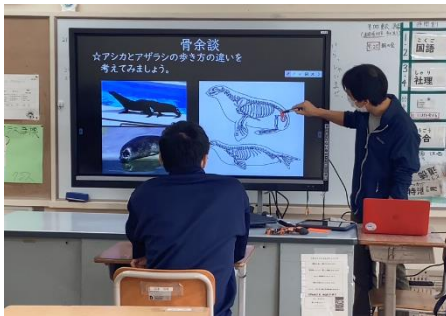
小学部 pecs の取組



中学部 理科社会 classroom から課題データを取得し回答



中学部 理科社会 調べ学習



高等部 電子黒板に直接記入して解説



高等部 スライド制作